

NH9070WA

高精度水晶発振器 (Twin-OCXO) 固定通信機器

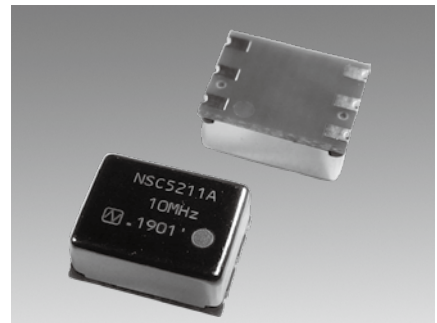
■ 主用途

- 5G DU (Distributed Unit) ● 5G MMU (Massive MIMO Unit)
- 基地局機器 ● 基幹系ネットワーク機器 ● 中継系ネットワーク機器

■ 特長

- 小型で周波数温度特性が優れています。
- 長期周波数安定度が優れています。
- 位相雑音特性が優れています。
- 広温度範囲対応可能です。
- 14 × 9 mm OCXO とフットパターンがコンパチブルで切替が容易です。

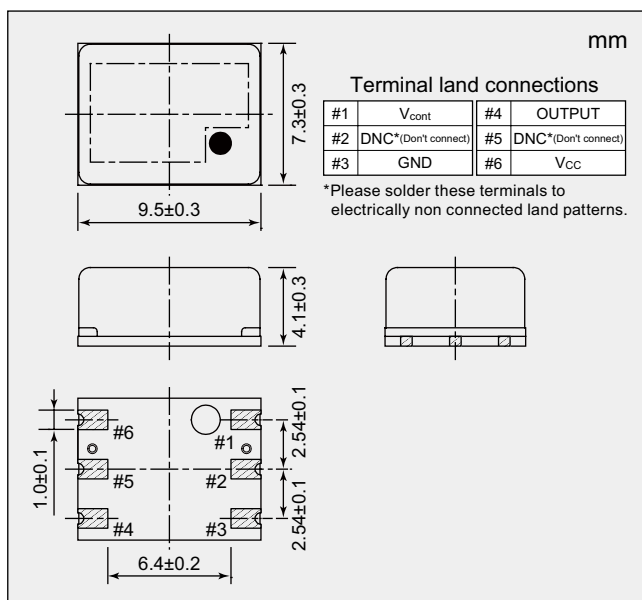
RoHS Compliant
Directive 2011/65/EU
Directive (EU) 2015/863



■ 仕様

項目	形名	NH9070WA
公称周波数範囲 (MHz)		5 to 40
標準公称周波数 f_{nom} (MHz)		10, 12.8, 13, 19.2, 20, 25, 25.6, 30.72, 38.88
電源電圧 V_{CC} (V)		+3.3
負荷インピーダンス C_L (pF)		15
動作温度範囲 T_{opr} (°C)		-40 to +85
保存温度範囲 T_{str} (°C)		-40 to +85
消費電力 P_{CC} (W)	起動時	Max. 0.9 (Typ. 0.8)
	安定時, at +25 °C	Max. 0.5 (Typ. 0.35)
周波数許容偏差 $\Delta f/f_{nom}$	at +25°C, V_{cont} = Center, 出荷時	Max. $\pm 500 \times 10^{-9}$
周波数温度特性 $\Delta f/f$	動作温度範囲にて	Max. $\pm 10 \times 10^{-9}$ Max. $\pm 30 \times 10^{-9}$
周波数対電源電圧変動特性 $\Delta f/f$	$V_{CC} \pm 5\%$	Max. $\pm 10 \times 10^{-9}$ (Typ. $\pm 5 \times 10^{-9}$)
長期周波数安定度 $\Delta f/f$	電源投入 30 日後の周波数を基準にして	Max. $\pm 5 \times 10^{-9}$ / day
		Max. $\pm 300 \times 10^{-9}$ / year
安定化時間 (min.)	at +25°C, 電源投入 60 分後の周波数を基準にして指定周波数偏差以内に達する時間	Max. 3 / within $\pm 100 \times 10^{-9}$
周波数可変範囲 (*) $\Delta f/f$		$V_{cont} = +1.5V \pm 1.3V$ Min. $\pm 5 \times 10^{-6}$
周波数変化極性		Positive
直線性 (%)		Typ. ± 1
出力電圧		LVC MOS V_{OL} : Max. +0.3 V V_{OH} : Min. +3.0 V
波形シンメトリ (%)	at ($V_{OH} + V_{OL}$) / 2	45 to 55
仕様番号		NSC5211A NSC5211B

■ 外形寸法



■ 参考値

位相雑音 (at 20 MHz)	離調周波数	dBc/Hz
	1 Hz	Typ. -70
	10 Hz	Typ. -100
	100 Hz	Typ. -130
	1 kHz	Typ. -148
	10 kHz	Typ. -158
	100 kHz	Typ. -160
100 MHz	Typ. -163	

当製品評価用として専用の治工を準備しております。(有料)

掲載しております標準仕様品のお問い合わせ・ご注文の際には、「形名」「周波数」及び「仕様番号」をお知らせください。それ以外の仕様をご要望の場合は、別途お問い合わせください。

(*) I2C インターフェースによるデジタル周波数制御もオプション対応可能です。